

インドの被災者

救援100万円寄付

情報労連がAMDAに

情報・通信産業の労働者でつくる情報労連中央本部（東京都千代田区）は十九日、インド西部大地震の被災者を支援している国際医療ボランティア団体AMD A（本部・岡山市櫛津）に活動支援金百万円を寄付した。

同労連中国地方協議会の芳野守雄議長ら三人がAMD A本部を訪問。芳野議長が「被災者救援の活動資金として使ってほしい」とカーン・マハムド・ザマンAMD Aインターナショナル事務局長に目録を手渡した。

ザマン事務局長は「今回は多くの方から毛布や医薬品などの物資を頂き、インドに届けることができました。その輸送費に使いたい」と話している。